

S22 アウトリーチ支援研修（後期）

日時	令和8年12月18日(金曜日) 午後1時30分から午後4時30分まで（午後1時受付開始）		
対象	特別区・島しょ地域の行政職員、医療機関職員、教職員、その他精神保健福祉関係機関職員等		
受講方法	オンライン受講（Zoomウェビナーで配信します）	定員	200名

目的	精神保健福祉分野において支援が必要な人々を地域全体で支える仕組みを考える		
内 容			
精神保健福祉分野における アウトリーチ支援の現在地と未来 一 国の動向・地域実践・仕組み作 りを考えるー		精神保健福祉分野を取り巻く環境は大きく変化しており、多機関・多職種による地域支援体制の構築が求められています。本研修では、アウトリーチ支援の実践や国の施策動向を手がかりに、制度の狭間にある人々を地域で支える仕組みづくりについて考えます。個別支援から地域課題を捉え、地域全体で支えるネットワークへとつなげる支援を共有します。 (※申込フォーム内に、研修内容に関する事前質問・ご相談の記入欄を設けています。なお、質問は匿名で取り扱い、個人や特定の事例が特定されない形で共有します。)	
国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部 部長 精神科医 藤井 千代			

<受講にあたっての留意事項>

- Zoomウェビナーで配信します。受講に必要な環境は各自でご用意ください（パソコンなど画面を見ることができ音声を聞ける端末及びインターネット環境があること。カメラ、マイクは必要ありません）
- 当センターでは、インターネット環境の動作や環境設定のお問合せには応じかねます。
- 資料については各自でダウンロードして使用してください。

【この研修に関するお問合せ先】

東京都立精神保健福祉センター調査担当 電話03-3844-2210